

# カーティスのブロンプトン植物園と会員たち

石倉和佳

## 1. カーティスの植物園の会員について

現在でも『カーティス・ボタニカル・マガジン』(*Curtis' Botanical Magazine*)の創刊者として名を残している、ウィリアム・カーティス(1746-1799)は、1790年にロンドンのブロンプトンに植物園を開いた。このブロンプトン植物園(The Brompton Botanic Garden)は、18世紀の末に造られた個人経営の植物園として、当時の植物文化を知るために重要なものの一つである。この植物園は会員制を取っており、毎年発行された会誌には、植物園の趣旨や会員の名前、所蔵図書が記載されており、会員は植物園で生育する植物の種や苗を分けたりする事ができた。本稿の後半にある「会員リスト」は、大英図書館にあるジョセフ・バンクス(Joseph Banks, Sir, 1743-1820)旧蔵図書より(1790-1801年分)、1803年はグーグル・ブックスにより公開されているものから、各年の会員を集約したものである<sup>1</sup>。カーティスは1799年に死去しており、その数年前から実際の運営は共同経営者であったウィリアム・ソールズベリ(William Salisbury, d.1823/1829)が行っていた。1798年前後から会員になった者は、ソールズベリの関係による者も多いと考えられる。

カーティスの植物書の出版や、カーティスの植物園運営に、変わらず援助者であったのはバンクスであり、王家の庭園であったキュー植物園を植物科学研究の拠点とすることに貢献したジョン・スチュアート、ビュート

卿(John Stuart, third earl of Bute, 1713-1792)も援助者として名を連ねていた。カーティスとバンクスはおそらく、チェルシー植物園などで出会っていたと考えられるが、ほぼ同年のこの二人は、社会階層こそ異なるものの、植物学や園芸を通して交流を続けていたのである。カーティスがリンネ植物学分類を採用し、当時有力な植物学者の一人として認められていたことも、バンクスが援助する意義となっていたと考えられる。バンクスの肝いり、という点はこの植物園のステイタスを高めた。

この植物園の会員には、1ギニーの年会費を払うものと、2ギニーもしくはそれ以上のものがあった。1ギニーの会費を払うものは、園内を散策したり、図書室を利用したりすることが出来、1名までの同伴者が許可されている。2ギニー以上の会費のものは、それらに加えて、園内で栽培されている草花の種や球根、苗を購入することが出来た。それらはちょうど植え付けに良い秋の時期などに郵送で受け取ることも出来た。2ギニーの会員には、同伴者の数に制限はない。これらの条件から総合して考えると、1ギニーの会員は、植物園の散策や園芸植物の勉強が主な目的の人々向けと考えられ、一方2ギニーの会員は、庭園を持ち、苗を必要とする場合もあり、庭師が同伴する場合もあるといった、土地所有者をターゲットとしたものであると考えられる<sup>2</sup>。

カーティスの発行していた会誌の名簿の氏名は、名前が不明の場合や、同一の氏名の人物で称号が異な

る場合があり、記述の仕方も統一されていない。したがって、同じ氏名表記であると、別人か同一人物か判定が難しい場合もあり、また、歴史上の特定のどの人物を指すのかについては特定できない場合もある。しかし、称号によって、爵位を持っている、もしくは貴族階級であるといったことは識別することが可能である。1790年から1803年までの間の会員は延べ560名程度であるが、貴族階級もしくはそれに類する人物の数はそのうち102名であり、約五分の一近くに上る。

また、リンネ協会会員(Fellow of the Linnaean Society, London: F. L. S) であることは明記されているので、リンネ協会の会員名簿からも照合することが出来る。リンネ協会会員は、延べ37名である。1799年のリンネ協会の会員(Fellow)の人数が197名であるので、約二割弱の人がこの植物園の会員でもあったということになる<sup>3</sup>。カーティスはリンネ協会の会員ではあったが、会長のジェームズ・エドワード・スミス(James Edward Smith, 1759-1828) とは折り合いが悪かった。カーティスは1787年から『ボタニカル・マガジン』の出版を始めたが、そのすぐ後の1790年から、スミスがカーティスの本の植物画を書いていたジェームズ・ソワービー(James Sowerby, 1757-1822) とともに、『イングリッシュ・ボタニー』(English Botany) という、同種の植物彩色画付き定期刊行物を発行し始めた。カーティスとしては自分が育てた植物画家が、自分が始めた彩色植物画の雑誌と同じ体裁の雑誌を発行し始めるというのは、二重に盗み取られたような気持ちであったと考えられる。リンネ協会の人々は二人の中を取り持とうとしたようであるが、それはうまくいかなかった<sup>4</sup>。

ブロンプトン植物園の会員の人は、それぞれの立場によって会員である意義を見出していたと考えられる。貴族やそれに類する人々の数と同様に多く目立つのは医者である。これは18世紀の末には多くの人が見習いに入るかスコットランドなどで学位を取るかして「医者」として活動することが一般的になっており、そうした

人々には薬草の知識が必要でもあったということがあるだろう<sup>5</sup>。カーティスもチェルシー植物園で医学生を相手に薬草の講義をしていた。また、貴族の夫人や独身の女性の名も見えるのは、植物について学ぶことが当時の女性のたしなみとも見られていたことがあるだろう。この植物園の会員リストの中には、現在でも名を残している人々も多く含まれている。以下にはそれらの人々を何人かとりあげ、この植物園に交錯する様々な関心事と共に見ていきたい。

## 2. 貴族の人々

貴族の人々の中で文学者との関係がある人物といえば、第五代カーライル伯爵、フレデリック・ハワード(Frederick Howard, fifth earl of Carlisle, 1748-1825) である<sup>6</sup>。1799年、彼は縁者であった詩人のジョージ・ゴードン・バイロン(George Gordon Byron, 1788-1824) の後見人となった。二人の関係は、バイロンが成人する際に決定的に悪くなったようであるが、伯爵側に特に意図的な悪意があったわけではないようである。バイロンの家族環境に比べると、カーライル伯爵は資産にも子どもたちにも恵まれていた。キャッスル・ハワード(Castle Howard) の主は、上院議員でもあったためにロンドンに居宅があり、カーティスの植物園には妻と二人で会員になっている。伯爵自身がどれほど園芸に興味があったのかは不明であるが、彼の娘エリザベス、後のラットランド公爵夫人(Lady Elizabeth Howard, 5<sup>th</sup> Duchess of Rutland, 1780-1825) は、自らの居城が火災で燃えた後、改修工事と庭園の修復に大いに力を発揮し、自ら耕地や農作物の差配まで行っていたと伝わっている<sup>7</sup>。カーライル伯爵の家は、土地管理とガーデンングへの関心が強かったとも推測できる。

ジョン・シンクレア(Sir John Sinclair, first baronet, 1754-1835) は、長く会員であったようではないが、バンクスの友人であったことから、関係ができたものと思われる<sup>8</sup>。シンクレアはスコットランド北部に居城をもつ

貴族で、彼が1790年代に行った、スコットランド全土の地理、歴史、経済そして教会区の社会等全般に関する調査(*Statistical Account of Scotland, 1791-99*)は、現在でも他に類を見ない貴重な地域の記録として参照されている。彼はスコットランド全土の教会区に向けてその地域に関する質問票を送り、送り返されてこないものや不十分なものについては、調査員を送って調べさせた。カーティスの植物園の会員であったとされている1803年には、ロンドンで国会議員としての活動をしており、その後もスコットランドの土地改良を熱心に行い、彼が様々な方策で蒐集した「役に立つ知識」(“useful knowledge”)を編集した。エネルギーに自分が必要と思った事業に次々と資産をつぎ込んで活動し続けたシンクレアであったが、1811年に破産し、資金集めに苦しむことになる。その後はロンドンの居宅をあきらめ、スコットランドに隠遁した。国会議員での活動のためロンドンに居宅を持つ上流の人々は多く、カーティスの植物園の会員にもそうした人々は多数いたと思われる。シンクレアはその中でも、その活動の広汎さにおいて特筆すべき一人といつてよい。

現在ナショナル・トラストが保存しているペットワース・ハウス(Petworth House)は、多くの美術品が蒐集されていることや、広大な庭で有名であるが、そのコレクションを完成させたジョージ・オブライエン・ウィンダム、エグレモント伯爵(George O'Brien Wyndham, third earl of Egremont, 1751-1837)も植物園の会員の一人であった<sup>9</sup>。若いころの彼は多くの女性と浮名を流し、特にミルバンク夫人(Elizabeth Milbanke, 1751-1818)との間に多くの子どもをもうけたことは有名である。カーティスの植物園が運営されていた時期は、彼は40代であったが、ロンドンでは美術収集家としてすでに著名な人物であり、1794年にはロンドン、ピカデリーにあった邸宅を売却し、そこに集めた美術品をペットワースに移したようである。その後も彼は美術蒐集を継続し、彼が死んだ時には、ペットワースにはヴァン・ダイク(Van Dycks)の

名品を含む600以上の美術品があったという。ウィンダムが実際に植物園に足を運んだのかはよく分からないが、お付きのものや女性陣を連れて訪問したことも十分考えられる。彼のような人物が会員にすることは、この植物園がロンドンの上流社会の社交場としても機能していたことを想像させる。

### 3. カーティスの協力者—ホワイト家の人々など

1792年まで、トマス・ホルト・ホワイト(Thomas Hole White, 1724-1797)とベンジャミン・ホワイト(Benjamin White, c.1725-1794)の二人が会員であった。彼らが会員であったのは最晩年の時期であるが、カーティスにとっては大切な協力者の家族である。カーティスがブロンプトンに植物園を開く前にランベスに植物園を開園していた時、彼を良く助けたのはトマスである<sup>10</sup>。トマスは薬剤師として生計を立て、植物研究と文筆業をしていたが、大叔父からの遺産を得たあとは薬剤師をやめてロンドンのランベスに移住した。その時、近隣のカーティスと協同で活動していたと考えられる。

トマスと共にランベスの植物園とブロンプトンの植物園の双方の会員でもあったのは、デーニーズ・バリントン(Danies Barrington, 1727/8-1800)である。カーティスが出版したランベス植物園の植物リストは、バリントンとトマス・ホワイトにささげられている<sup>11</sup>。バリントンは法律家であったが、様々な博物学に関係する事項について著述をしたことでも知られている。王立協会の会報である『フィロソフィカル・トランザクション』(*Philosophical Transactions*)には、多くの寄稿をしており、そのテーマには例えば次のようなものがある。渡り鳥の生態について考察したもの、アイルランドのマス、ギラルーについて、化石について、ライチョウについて、イギリス自生と考えられる木々について、ロンドン滞在中の少年ウォルフガング・モーツアルトについて、北ウェールズで行われた降雨に関する実験について、などである<sup>12</sup>。現在ではそれぞれ別個の科学分野で考察される関心事を、

バリントンは縦横無尽に行き来しているわけであるが、きまぐれで奇妙な天才少年モーツァルトに会った時の観察記などは、後のこの音楽家の伝記にも影響したと考えられる。

バリントンの友人のトマス・ペナント(Thomas Pennant, 1729-1798)も植物園の会員となっている。ペナントは鳥類学者、動物学者として名を残しており、彼の『イギリスの動物学』(*British Zoology*)と『鳥類の属』(*Genera of Birds*)はこの植物園の図書館に配架されていた。ベンジャミン・ホワイトは、兄のギルバート・ホワイト(1720-1793)にバリントンとペナントを紹介したが、この二人宛てのギルバートの書簡が、後にベンジャミンによって編集され『セルボーンの博物誌』(*Natural history of Selborne*, 1789)として出版された。カーティス自身、植物学だけでなく、昆虫の生態にも関心があり書籍を出している<sup>13</sup>。昆虫の活動が花の生命を次につなぐ役割をしていることから、育種家にとっては昆虫の生態は大切な知識であった。18世紀、学問の細分化が進む以前の科学的な関心事は、博物誌として記述され、各自の関心領域とのつながりで把握されていた。『セルボーンの博物誌』が成立した背景には、18世紀博物学の蓄積があったと考えられるが、カーティスの植物園もそうした博物学への関心を持つ人々と共に成立したものと位置づけられる。

会員の中で、カーティスを援助し、またカーティスの仕事を継いだ人々として、J. C. レットサム(John Coakley Lettsom, 1744-1815)とジョン・シムズ(John Sims, 1749-1831)の二人がいる。二人ともクエーカーであり、カーティスの家族とも交流があった。レットサムは財政的な支援を、シムズは『ボタニカル・マガジン』の編集を引き継ぐことでカーティスを助けた<sup>14</sup>。18世紀のイギリスの園芸家にはクエーカーが多いが、一世代前で言えば、リンネのイギリスにおける文通者でもあったピーター・コリンソン(Peter Collinson, 1694-1768)、アプトン(Upton)に広大な庭を作った医師、ジョン・フォザギル

(John Fothergill, 1712-1780)などがある。

#### 4. 植物園に集う人々

カーティスの作ったブロンプトン植物園に集う人々は、上流の社交文化とともに、18世紀の園芸文化や博物学を楽しんだ人々だっただろう。この植物園はカーティスの死後1807年頃まではブロンプトンで運営されていたが、その後は場所を移して暫く運営されたということしか分からない<sup>15</sup>。おそらく1830年代には、社会における園芸の担い手の中心は中産階級に移行しており、ブロンプトン植物園に見られる、上流からプロフェッションを持つ人々までの緩やかなハイエラルキーの構成が、会費制の植物園の維持に有効であった時代は過去のものとなりつつあっただろう。この意味で、カーティスの植物園は18世紀の園芸文化を表象したものであり、消滅するべくして消滅したとも考えられる。

しかし同時に、この植物園の会員リストから見て特徴的なことは、会員の動向にバンクスの影響も見られないではないが、総じて党派性が薄く、誰にでも開放された市民の植物園としての性質を持っていると思われることである。カーティスは植物園で生育した草木の苗や種を販売したし、図書館を作り、会員であればだれでも植物を持って入ってそこで学習できるようにした。植物園全体はリンネ分類に従って草木の種別ごとに区分けされていた。この植物園を訪れる人は、貴族であれ若い医学生であれ、同じように植物と向き合っていたのである。植物学は人々をつなぐ緩衝地帯として存在していた、と見ることもできる。こうした形は、植物を学ぶことを何よりの中心として考え、世俗的な人事からは一線を画して活動した、カーティスの人生における態度を反映したものでもあるだろう。

会員の中には、後にロバート・ブラウン(Robert Brown)とヤマモガシ科(Proteaceae)の植物の分類をめぐる論争となり、その後植物学のコミュニティからは黙殺されることになったリチャード・アンソニー・ソー

ルズベリ(Richard Anthony Salisbury, 1761-1829) がいる。彼は1790年からずっと会員であり、1791年には自著を植物園に寄贈している<sup>16</sup>。ソーホーにあるバンクスの図書館にはしばしば出入りし、研究をしていたようである。彼は王立協会およびリンネ協会の会員となり、1804年に設立されたロンドン園芸協会(Royal Horticultural Society of London)では事務局長を務めた。このように植物研究をする人々の間では名を知られるようになっていたが、彼の出自には分からないことが多く、狷介な性格でもあったようである。彼がカーティスの植物園の会員であった時期、彼の自然分類法による植物書の出版がリンネ協会会長であったスミスとの軋轢を生み始めていた<sup>17</sup>。その後彼は新しい分類法(自然分類法の一つ)を示した‘Genera Plantarum’を完成させることなく死んだが、その草稿は彼に植物学の手ほどきを受け、後に大英図書館のキュレーターとなったJ.E.グレイ(John Edward Gray, 1800-1875)によって活字になった<sup>18</sup>。

会員の中には、ロマン派の詩人、批評家であるサミュエル・テイラーコールリッジ(Samuel Taylor Coleridge, 1772-1834)とウィリアム・ワーズワス(William Wordsworth, 1770-1850)を直接知る人々もいる。まず、ボーモント夫人(Lady Margaret Beaumont, 1756-1829)である。ボーモント夫人と夫、ジョージ(Sir George Howland Beaumont, seventh baronet, 1753-1827)は、リンカーシャーの地所に長く放置していた邸宅を修復したが、そこには二人の詩人がしばらく滞在している<sup>19</sup>。カーティスの名簿に見えるのはボーモント夫人だけなので、彼女の方が園芸に興味があったのか、それとも彼女の社交上の入会なのか詳細は分からない。もう一人は、ジョン・ウェッジウッド(John Wedgwood, 1766-1844)である。コールリッジは、1798年よりジョンの弟のトマス(Thomas Wedgwood, 1771-1805)と父から継いだ製陶業を営むジョサイア(Josiah Wedgwood, 1769-1843)から年金をもらっていた。親密だったのはトマスであるが、プリ

トルにある兄ジョンの邸宅にも滞在したことがある<sup>20</sup>。ジョンは銀行家として財をなしていたが、園芸協会の設立にもかかわるなど園芸への関心が深かった。

カーティスの植物園があった1790年代は、公園(Public Park)がイギリスに登場する直前にあたる。ナポレオン戦争が始まり、社会階級への批判的な動きも生まれていたが、この植物園の中は穏やかだったように見受けられる。文芸の上ではロマン主義の時代が始まったと考えられる時期であるが、カーティスの植物園の活動は、植物を好む人々に向けて園芸文化を静かに広げていく営為であり、一見してそこに何ら革命的なものがあるとは見受けられない。しかし長い目で見れば、19世紀にかけて園芸が一般の人々の趣味として広がる一つの段階を示しており、ここに集った人々の集団からも、この時代の園芸文化のあり方を知ることができることは確かである。

<sup>1</sup> William Curtis, *The Subscription Catalogue of the Brompton Botanic Garden*. London, 1790, 1791, 1792, 1793, 1796, 1799, 1800, 1803.

<sup>2</sup> 会員リストには\*がついたものが2ギニーの会員である。会員だった年は1が入っている。

<sup>3</sup> *Transactions of the Linnaean Society*, Vol.V.(London, 1800), 3-8 に、1799年のリンネ協会会員のリストがある。フェロー(Fellow)のほか“Associates”および“Foreign Members”がある。

<sup>4</sup> *Gentleman's Magazine*, August, 1797, 637 参照。

<sup>5</sup> 著名な医者としては、サミュエル・ジョンソン(Samuel Johnson, 1709-1781)の最後の医者であった、William Cumberland Cruikshank(1745-1800)、The Royal College of Physician で影響力のあった医者 William Heberden (1710-1801)、Apothecaries Act(1815)の成立に寄与し、百科事典の一つである*Pantologia* (8vols. published in 1813)の編集も行った John Mason Good, (1754-1827)がいる。

<sup>6</sup> ハワードについては P. M. Geoghegan, “Howard, Freder-

ick fifth earl of Carlisle,” *Oxford Dictionary of National Biography*, online edition.を参考にした。

<sup>7</sup> *Gentleman’s Magazine and Historical Chronicle from July to December, 1825* (London, 1825), 561-562.

<sup>8</sup> シンクレアについては、Rosalind Mitchison, “Sinclair, Sir John first baronet,” *Oxford Dictionary of National Biography*, online edition.を参考にした。

<sup>9</sup> エグレモント伯爵については、Christopher Rowell, “Wyndham, George O’Brien, third earl of Egremont,” *Oxford Dictionary of National Biography*, online edition.を参考にした。彼は画家のターナーのパトロンとしても知られており、地所の農園経営にも熱心であった。また競走馬の馬主として、最も成功した一人とも言われている。

<sup>10</sup> カーティスの植物園については、拙稿「ウィリアム・カーティスの植物園」『ガーデン研究会ジャーナル3』石倉編(ブックウェイ 2017)27-48 を参照のこと。

<sup>11</sup> William Curtis, *A Catalogue of the British, Medicinal, Culinary, and Agricultural Plants, Cultivated in the London Botanic Garden*, (London, 1783)参照。またカーティスはこの目録の中で、次のように述べている。“To the generosity and public spirit of the honourable Danies Barrington and Thomas White, Esq. his principal patrons in this undertaking, the garden in a great degree owes its existence.(16)”

<sup>12</sup> 以下、全てバリントンの著述である。“An essay on the periodical appearing and disappearing of certain birds”, *Phil. Trans.* 1772, vol. 62, 265-326; “Of the gillaroo trout,” *Phil. Trans.* 1774, vol. 64, 116-120; “Some account of a Fossil lately found near Christ-Church, in Hampshire,” *Phil. Trans.* 1773, vol. 63, 171-172; “Observations on the lagopus, or ptarmigan,” *Phil. Trans.* 1773, vol. 63, 224-230; “On the trees which are supposed to be indigenous in Great Britain,” *Phil. Trans.* 1769, vol. 59, 23-38; “Account of a very remarkable young musician,” *Phil. Trans.*, 1771, vol. 60, 54-64; “Giving an account of some experiments made in North Wales, to ascertain the different quantities of rain, which fell in the same time, at different heights,” *Phil. Trans.*, 1771, 61, 294-297.

<sup>13</sup> William Curtis, *Fundamenta Entomologiae: or, an Introduction to the Knowledge of Insects* (London, 1772) がそれである。

<sup>14</sup> 詳細については、拙稿「ウィリアム・カーティスの植物園」『ガーデン研究会ジャーナル3』石倉編(ブックウェイ 2017)27-48 を参照のこと。

<sup>15</sup> 詳細は、拙稿「ウィリアム・カーティスの植物園」『ガーデン研究会ジャーナル3』石倉編(ブックウェイ 2017)35-58参照。

<sup>16</sup> ソールズベリについては、Richard Anthony Salisbury, *Icones Stirpium Rariorum Descriptionibus Illustratae* (London, 1791) および “On the natural order of plants called Proteaceae,” Wikipedia (20180304)を参考にした。

<sup>17</sup> D. E. Allen, “Salisbury, Richard Anthony,” *Oxford Dictionary of National Biography*, Online edition.

<sup>18</sup> R.A. Salisbury, *The Genera of Plants*, ed. John Edward Gray, (London, 1866) である。

<sup>19</sup> この点の概要は、Felicity Owen and David Blayney Brown, “Beaumont, Sir George Howland, seventh baronet,” *Oxford Dictionary of National Biography*, online edition. 参照。

<sup>20</sup> コールリッジの書簡には次のようにある。Feb. 8th to George Coleridge 1798: “The late Mr Wedgewood had three sons, John, a Banker, who resides at Cote House, a magnificent Seat near Bristol — Josiah, who carries on the Pottery in Staffordshire — and Thomas, a single man, & in no line of business.” *Collected Letters of Samuel Taylor Coleridge*, Vol.1., Ed. Earl Leslie Griggs, (Oxford: Clarendon Press, 1956), 383.

A List of the Subscribers to the Brompton Botanic Garden												
*2guineas annually	** more		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
*	Abbot	Rev. Charles			1	1	1					
	Adams	Mr.		1								
*	Adams	William, Esq.									1	
	Ainslie	Mrs.								1	1	1
*	Allen	Thomas, Esq. F.L.S.		1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Anson	Mrs.							1	1	1	1
	Archer	Rt. Hon. Lady						1		1		
	Armiger	Mr.	1									
*	Armitstead	Mrs.	1	1	1	1	1	1	1	1		
*	Asaph	Rt. Hon. Lord St.								1	1	1
*	Ashburnham	Rt. Hon. Lady Harriet									1	1
	Astley	Sir Edward, Bart.			1	1						
	Atherton	John J. Esq.	1	1	1	1	1	1				
*	Aylesford	Rt. Hon. The Countess Dowager of			1	1	1	1				
*	Aylesford	Right Hon. The Countess of	1	1	1	1	1	1				
	Babington	Mr.		1	1	1	1					
	Babington	— M.D.						1				
*	Bagot	Rt. Hon. Lord, F.L.S.							1	1	1	1
*	Bale	Rev. Sackville							1	1	1	1
*	Baker	John Esq.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
**	Banks	Rt. Hon. Sir J. Bart. P.R.S.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Barclay	Robert, Esq. F.L.S. Clapham	1	1	1	1	1	1	1	1		
	Barr	Mr.						1	1	1	1	1
*	Barrington	Daines Hon.	1	1	1	1	1	1	1			
	Barrington	The Hon. Mrs.							1			1
	Barrow	Miss								1	1	1
*	Beaumont	Lady							1	1		
*	Bentham	Jeremy, Esq.							1	1	1	1
*	Berners	Rev. H.							1	1	1	1
*	Beverley	Rt. Hon. The Earl of								1	1	1
	Bevill	Robert, Esq.										1
	Blackburn	John, Esq.								1	1	1
*	Blake	Sir Francis, Bart.							1	1	1	1
	Blakeney	John, Esq.										1
	Blandford	Rt. Hon. Marquis of								1	1	1
*	Blight	Isaac, Esq.							1	1	1	
*	Blunt	Mrs.							1	1	1	1
*	Birch	Mrs.			1	1	1					
*	Bird	Charles, Esq.									1	
	Bolton	Mr. Rev.	1	1								
	Bonall	Mr.						1				
*	Borrer	William, Esq. Jun.										1
*	Boulton	Mrs.			1							
	Boutelou	Mr.						1				
*	Bowles	Mrs.									1	1
*	Bowles	Oldfield, Esq.	1	1	1	1	1	1				
*	Bowyer	William, Esq.		1	1							

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
	Brande	Mr.					1				
*	Brant	James, Esq.								1	
*	Breauclerk	Rt. Hon. Lady W.								1	
*	Brickenden	Mr.									1
*	Bridgman	William, Esq. F.L.S.					1	1	1	1	1
*	Bridgman	R. W. Esq.	1	1	1	1					
	Brocas	Mr. B.			1	1	1				
	Brodie	Mr.		1	1	1	1				
	Brodie	William, Esq.								1	1
*	Brome	Rt. Hon. Lady Louisa						1	1	1	1
	Brooke	Mr. E.			1	1	1	1	1		
	Brownlow	Rt. Hon. Lady						1	1	1	1
	Brown	Mr. Burton				1	1				
*	Buccleuch	His Grace the Duke of		1	1	1	1	1	1	1	
*	Buccleuch	Her Grace the Duchess of		1	1	1	1	1	1	1	1
	Budworth	Mrs.		1							
	Burnet	John, Esq.								1	1
*	Burgoyne	Montagu, Esq.	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Burgoyne	Montagu, Mrs.	1	1	1	1	1	1	1	1	
	Burrell	Sir William, Bart.			1	1					
*	Burrell	Lady William			1	1					
*	Burt	T. H. Esq.						1			
*	Burt	J. H. Esq.							1	1	1
**	Bute	Right Hon. The Earl of	1								
	Butler	Rev. William			1						
	Butler	Rev. Weedon				1	1				
	Buxton	George, M.D.	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Carlisle	Right Hon. The Earl of	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Carlisle	Rt. Hon. The Countess of			1	1	1	1	1		
	Carlisle	Mr. F.L.S.		1	1	1	1	1	1	1	
	Cappe	Mr. Robert				1	1				
	Carr	Mrs.							1	1	1
*	Carrington	Rt. Hon. Lord									1
	Cartwright	Miss					1	1			
	Cawley	Robert, Esq.		1	1						
	Chandler	George, Esq.			1	1	1	1			
*	Channing	John, Esq.								1	1
*	Chappelow	Rev. Leonard	1	1	1	1	1				
	Chevalliere	Mr.					1				
*	Choppin	Wm. Esq.						1	1	1	
*	Choppin	Mr.		1							
	Church	Mrs.			1						
	Clanbrassil	Rt. Hon. Earl					1				
	Clarance	Mr.					1				
*	Clarke	William, Esq.								1	
*	Clarke	Miss Price								1	1
*	Constable	Ed. Esq.		1	1						
	Colquhoun	Mr.							1		
*	Cobbold	Mrs.,					1	1	1	1	1

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
	Cockfield	Joseph, Esq.	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	Colvill	Mr. James, Jun.					1	1	1	1	1
*	Combe	George, Esq.							1	1	1
*	Combe	Boyce, Esq.						1	1	1	
*	Condall	Mr.							1		
*	Condell	Mr.								1	1
	Constable	Mr.		1							
*	Conway	Hon. Mr.	1	1							
*	Coventry	Right Hon. The Countess of		1	1	1	1	1	1	1	
	Cook	Rev. G.									1
	Cooper	Mrs., Brompton Grove									1
*	Coulson	Mrs.					1	1			
*	Coyte	W. B. , M.D., F.L.S.	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	Cracherode	Mr.		1	1	1					
	Crawford	John, M.D.					1				
*	Cremorne	Right Hon. Viscount	1	1	1						
*	Crosse	Miss						1			
*	Cruikshank	William, Esq.	1	1	1	1	1				
*	Cuff	Mr.							1	1	1
*	Currie	Miss		1	1	1					
*	Currie	Miss Eliz.		1	1	1	1	1			
*	Dartmouth	Rt. Hon. Earl of Dartmouth. F.L.S.									1
*	Dashwood	Mrs.									1
	Davies	Rev. Mr.		1	1	1					
	Davies	Rev. John, M.A., F.L.S.					1	1	1	1	1
	Davis	Mr.	1	1							
	Davis	John Ford, Esq.				1	1				
*	Devienne	Mr. Rev.		1							
*	Denton	Mr.						1	1	1	
*	Denton	O. Esq.									1
*	Dickson	Mr. F.L.S.					1	1	1	1	1
*	Disbrowe	— Esq.		1	1	1	1	1			
	Dix	Mrs.							1	1	
*	Dods	T. Esq.						1	1		
**	Dolben	Mrs.	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Donce	Mr. John						1			
*	Donel	Lieut. Col. Mac					1				
	Doratt	Mr.		1							
	Dorset	Capt.	1	1							
*	Douglass	James, Esq.	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Douglass	Rt. Hon. Lady				1	1	1			
*	Douglass	Rt. Hon. Lady Katharine					1	1	1	1	
	D'Oyley	Sir John					1				
	Dowdeswell	Miss	1	1	1	1	1				
*	Duché	Rev. J.	1	1							
	Dudresney	Mr.						1			
*	Druce	John, Esq.							1	1	1
	Drummond	G. Hay, Esq.					1	1			
	Drummond	Captain					1	1			

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
* Dornford	Mrs.									1	1
Dutens	Rev. Mr.										1
* Earle	Rev. Mr.	1	1	1	1	1	1				
Edgar	Mrs.									1	
Edlin	Mr.						1	1			
* Edmonds	Mr. Richard					1	1	1	1	1	1
* Egremont	Right Hon. The Earl of Egremont.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
Egerton	Mrs.			1	1	1	1				
* Englefield	Sir Henry, Bt.		1	1	1	1	1	1	1	1	1
Eliot	Ed. J. , Esq.	1	1								
* Ellis	Mrs.		1	1							
* Ellis	John, Esq. F.L.S.			1	1	1	1		1	1	1
* Erskine	Alex. Esq.							1	1	1	1
Evelyn	Lady		1								
* Ewer	Samuel, Esq. F.L.S.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
* Fallofeid	Mr.		1								
Fellowes	Mrs.				1	1	1	1			
* Fennel	Mrs.									1	1
Fernandez	Mr. P.							1			
Fincastle	Rt. Hon. The Earl of			1			1				
Fincastle	Rt. Hon. Lord				1	1					
* Fitzwilliam	Rt. Hon. Countess								1	1	1
Flower	Francis, M.D.			1	1						
* Foljambe	F.F. Esq.				1	1	1	1	1	1	1
* Ford	John, M. D.	1	1	1	1						
* Ford	Richard, Esq. F.L.S.			1	1		1	1	1	1	1
* Fordyce	John, Esq.										1
Forster	T. F., Jun. Esq. F.L.S.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
Forsyth	Mr. W., jun.	1	1	1	1	1					
Fothergill	Thomas, Esq.	1	1	1	1	1	1				
* Foveaux	Mr.						1				
Frankland	Sir Thomas, Bart. F.L.S.							1	1	1	1
Fraser	Mr. J., Jun.							1	1	1	
Fraser	Mr. T.							1	1	1	
Fraser	J. Esq.									1	1
Frederic	Lady		1								
* Frome	Mrs.										1
Fuller	— Esq.					1	1				
Fuller	John, Esq.							1	1	1	1
* Galloffkin	Rt. Hon. Compte, Moscow.									1	1
* Gainsborough	Right Hon. The Earl of	1	1	1	1	1	1				
* Gartside	Miss,								1	1	1
Gauler	J. Bellenden, Esq.										1
Gawler	J. Bellenden, Esq.					1					
* Gent	Mr.	1	1								
* Gillies	Mrs.								1	1	1
Gines	Mrs.							1			
* Gisborne	Rev. Thomas	1	1	1			1	1	1	1	1
* Gisborne	John, Esq.		1	1							

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
	Glasse	Mrs.					1	1	1	1	1
*	Glenbervie	Rt. Hon. Lady									1
*	Gloucester	Her Royal Highness the Duchess of						1			
*	Gooch	Rev. Archdeacon	1	1							
*	Goodall	Rev. Dr.									1
*	Goodenough	Rev. Dr. S. F.L.S. Dean of Rochester	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	Goodinge	Rev. Dr.			1	1					
*	Gordon	His Grace the Duke of	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Gordon	James, Mr. , &Co.	1	1	1	1					
*	Gordon	Missrs. ,and &Co.				1	1	1	1	1	1
*	Gordon	Robert, Esq. Xeres de la Frontera, Spain					1				
*	Gore	Mrs., Boston, North America							1	1	1
	Gotobed	Mr.					1				
	Gough	Mrs.							1		
	Gouville	Mr.J.		1							
*	Gower	Rt. Hon. Earl			1	1	1	1	1	1	1
	Grant	Mr.						1			
*	Gray	Mr.					1				
	Greatorex	Mr.						1	1	1	1
*	Green	Henry, Esq.								1	1
	Greenhill	Mr. Tho. , Jun.	1	1							
*	Greenhill	T. Esq.							1	1	1
*	Greenwood	Abr. Esq.	1								
*	Gregory	Mrs.								1	1
	Grenfell	C. Esq.									1
*	Greville	Rt. Hon. Charles						1	1	1	1
	Grew	Philip, Esq.						1	1	1	
	Grimstone	Henry, Esq.	1	1	1	1	1			1	1
*	Grogan	J. Knox, Esq. Wexford								1	1
*	Grose	Rt. Hon. Sir Nash						1	1	1	1
*	Groves	Mrs.								1	1
*	Gwillim	John, Esq.							1	1	1
	Gwillim	Mrs.							1	1	
*	Gwillim	Mr. J., jun.				1	1				
	Gwillim	Mr.					1				
*	Gwyn	Nich. M. D.	1	1	1	1	1				
*	Hagse	Mr.									1
	Hallifax	Robert, M. D.	1	1	1	1	1	1	1		
	Hamilton	Rev. Dr. R.								1	1
*	Hanbury	William, Esq. F.L.S.			1	1	1	1	1	1	
*	Hankey	Mrs. R.	1	1	1	1					
	Hanmer	W. H. Esq.	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	Hanmer	Job, Esq.				1					
*	Hare	Mr.		1							
	Hare	Mrs.									1
*	Harford	Richard, Esq.			1	1	1		1	1	1
	Harris	Rev. E.					1	1			
	Harrison	Mr.J.			1	1					
*	Hasell	Ed. Esq.		1	1	1	1	1	1	1	1

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
	Hasell	— Esq.	1								
	Harvey	Mr. Robert			1	1					
*	Harvey	Dr.		1	1	1	1		1	1	1
	Hawkins	J. Esq.	1	1	1	1	1	1			
	Haworth	A.W. Esq. F.L.S.			1	1	1	1	1	1	1
*	Hay	Mrs. Frances								1	1
	Hay	Rev. Mr.		1	1	1					
*	Hebbert	Geo. Esq.		1							
	Heberden	William, M.D.					1	1			
	Heberden	W. Esq.	1	1							
	Henniker	Sir John						1			
	Henning	Mr.				1	1				
	Henrie	Mr. William			1						
*	Heron	Lady									1
	Heron	Mrs.					1	1			
	Hervey	Mrs.	1	1							
*	Heseltine	Mr.						1	1		
*	Hibbert	George, Esq. F.L.S.			1	1	1	1	1	1	1
	Hicks	Mr.								1	1
*	Hoare	Mrs., Mittham Grove.			1	1	1	1	1	1	1
	Hodgson	The Rev. R.							1	1	1
	Hoppner	Mrs.	1								
	Hornsby	Mrs.								1	1
*	Hosack	David, M.D., F.L.S., New York			1	1	1	1	1	1	1
*	Howard	Lady Juliana			1	1	1				
*	Howard	Rt. Hon. Lady Julia						1	1	1	1
	Howard	Mr.		1							
	Howard	Mrs.							1	1	1
*	Hume	Lady	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	Hunt	Mrs.									1
*	Hutchinson	W.		1							
*	Hutchinson	W. Esq.			1		1		1	1	1
*	Ibbettson	John, Esq. [Ibbetson]	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Ilchester	Right Hon. The Earl of		1	1	1	1				
	Impey	Mr.						1			
	Jackson	Miss, Bedford								1	
	James	Mr.				1					
*	Jarratt	H. N., Esq.						1	1		
	Jenkins	Mr.							1	1	
	Jennings	Mr.						1			
*	Jersey	Right Hon. The Countess of	1	1	1	1	1				
*	Jervis	— Esq.		1							
	Johnson	Joseph, M.D.					1				
	Johnson	Miss						1			
	Joffrin	L'Abbe							1		
*	Joly	T. L. Esq.		1	1						
*	Johnson	William, Esq.								1	1
	Jones	Mr.						1			
	Jones	Mrs.							1	1	1

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
* Kaye	Rev. Sir Rich. Bart. Dean of Lincoln	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
Keate	Rev. William	1	1								
Keene	Miss		1								
Kemp	Rev. Wm. F.L.S.							1	1	1	
* Kent	Mr. Fulham	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
Kidd	Mr.								1	1	1
King	Mrs.	1	1	1	1	1	1	1			
Kirkpatrick	J. Esq.	1	1	1	1	1	1				
* Knight	J. F. Esq.									1	1
Knotton	Miss				1	1					
* Knox	J. G. Esq. Wexford								1		
Lambert	Aylmer. B. Esq. V.P.L.S.								1	1	1
* Lambton	W. H. Esq.		1	1	1	1	1				
Lane	Mrs.						1	1			
* Lane	Mr.							1	1	1	1
Lawson	George, Esq.							1	1	1	1
Lawson	Miss					1	1				
* Lee	Missrs. and Kennedy					1					
* Legge	Mrs.					1	1				
* Lettsom	J.C., M.D., F.L.S.	1	1	1	1	1	1	1			
Lewis	Mr.		1								
* Lewis	Mr. David							1	1		
* Lewis	William, Esq. F.L.S.					1	1	1			
* Lewisham	Rt. Hon. Lord Viscount. F.L.S.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
* Levin	A. Esq.									1	
* Linwood	Wm. Esq.							1	1	1	1
* Liptrap	John, Esq. F.L.S.									1	1
Litchfield	H.C. Esq.					1	1				
Lloyd	Mr.	1									
Lokier	Mr.							1	1		
* Lonsdale	Right Hon. The Countess of Lonsdale	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
* Loveden	E. Loveden, Esq.	1	1								
* Lovelace	Robert, Esq.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
* Lowther	Miss	1	1	1	1						
* MacKenzie	Lieut. Col.						1				
Macartney	Mr.							1			
Mackie	Mr. James							1			
* Macnemara	Mrs.							1	1	1	1
Macpherson	Sir John, Bt.						1	1	1	1	1
* Majendie	Lewis, Esq. F.L.S.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
Major	Henniker, Esq.							1			
* Malthus	Dan. Esq.	1	1	1	1	1	1	1			
* Manning	Rev. J.		1	1	1	1	1	1	1		
* Mansfield	Rt. Hon. The Countess of								1	1	1
Marlborough	His Grace the Duke of	1									
Marsh	Orlebar Rev. Th. F.L.S.		1	1	1	1	1	1	1		
Marshall	Andrew, M. D.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
* Marshall	Mrs.			1	1	1	1				
* Martinant	Mrs.										1

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
* Martindale	Mrs.						1				
* Martyn	Rev. T., Prof. Bot. F.L.S.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
Mason	Mr. John	1	1	1	1	1	1	1			
Master	Mr. R.		1								
* Maxwell	Hon. Mr. Barry							1	1	1	1
* Mendip	Rt. Hon. Lady				1	1	1				
Middleton	Nath. Esq.				1	1	1				
* Mildmay	Sir Henry St. J.				1	1	1				
* Milliken	Mrs.										1
* Mitford	Miss						1	1	1	1	1
* Mitford	Miss, Hans Place										1
* Moffat	Mrs., Pain's-Hill										1
* Moira	Rt. Hon. The Earl of			1	1	1	1	1	1	1	1
* Molesworth	Lady				1	1	1				
Montelieu	Thomas, Esq.										1
Montagu	Matthew, Esq.							1	1	1	
Mordaunt	Lady Mary							1	1	1	
Morant	J. Esq.	1	1								
* Morse	Leonard, Esq.								1	1	1
Morse	Robert, Esq.				1	1	1				
Morris	Miss									1	
* Morton	Rt. Hon. The Earl of			1	1	1	1	1	1	1	1
Morton	Dr.		1								
Mouchett	Mr.								1	1	
* Mulgrave	Rt. Hon. Lord	1	1								
* Murray	Rt. Hon. Lady Caroline							1	1	1	1
* Musgrave	Sir Will. , Bart.	1	1	1	1	1	1				
* Northampton	Rt. Hon. The Countess of										1
* Nugent	Captain E.					1	1				
Offley	Mrs. C.							1	1	1	1
Ogle	Richard, Esq.			1	1	1	1	1	1	1	
Okey	Mr. Henry, Esq.	1	1			1	1			1	1
* Ord	John, Esq.		1	1	1	1	1	1	1	1	1
Ormerod	Rev. Richard									1	1
* Ossory	Rt. Hon. The Earl of Upper			1							
* Ossory	Right Hon. The Countess of Upper	1	1	1	1	1	1	1			
Otto	Mr.		1								
Owen	Mr.							1			
* Palmer	Rich., Esq.		1	1	1						
* Palmer	Miss										1
Page	Fred. Esq.							1	1		
* Parker	Mr. William	1	1	1	1	1	1				
* Parsons	Miss							1			
* Partington	Miles, Esq.					1	1				
Paterson	Lieut. Col. F.L.S.							1	1	1	1
* Paul	John Paul, Esq.							1	1	1	1
Payne	Sir Ralph, K.B.			1	1	1					
* Payton	Lady		1	1	1	1	1	1			
Peckitt	Mr. Henry			1	1	1	1				

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
* Pennant	D. Esq. F.L.S.					1	1	1	1	1	1
Perigal	Mrs.		1	1	1	1	1				
** Plymouth	Right. Hon. The Earl of	1	1								
Phipps	Samuel, Esq.	1									
* Pierce	Mrs.					1	1	1			
* Pocock	Miss						1	1	1	1	1
* Portland	His Grace the Duke of								1	1	1
Poulter	Rev. Edmund	1	1	1	1	1	1				
Powel	— M.D.			1	1	1					
* Prativiel	— Esq.	1	1	1							
* Preston	Rt. Hon. Lord					1	1				
Pryce	Mr.	1	1								
* Rawdon	Rt. Hon. Lord	1	1								
* Razoumoffsky	His Execallency Count Alexis, Moscow.								1	1	1
* Reed	Col.							1	1	1	1
* Richardson	Lieut. Col.			1	1	1					
Rickards	Rev. Charles			1	1	1					
Ricketts	Mrs. Poytz								1	1	1
Riddell	Mrs.		1	1	1	1	1				
* Rivers	Mr. Thomas					1	1				
* Roberts	Wm. Esq. M.B.					1					
Robinson	John, Esq.			1	1	1					
Rogers	Mr. George				1	1					
* Rolle	Miss, Hudscut, Devon.										1
* Rolls	Mr.							1	1		
* Rous	Sir John Rous, Bart	1	1	1	1	1	1				
* Rous	Rt. Hon. Lord							1			
* Routledge	Mr.									1	1
* Ross	Mrs.										1
* Russell	Rt. Hon. Lady		1	1							
Russell	Right Hon. Lord William	1									
* Russell	Rt. Hon. Lady W.				1	1	1				
Russell	Mr. John, Sen.			1							
* Russel	Mess(rs). and Wilmot							1	1	1	1
Sabine	Joseph Esq.		1	1	1	1	1				
* Sack	Baron		1								
Saissival	Mr.						1				
* Salisbury	R. A. Esq. F.L.S.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
* Salmon	William, Esq.								1	1	1
* Salvim	W. T. Esq.								1		
* Salvin	W. T. Esq.									1	
* Sandys	Rt. Hon. Lord	1	1	1	1	1	1				
* Sandys	Rt. Hon. Lady							1	1	1	
Schmeisser	Mr.		1	1							
Schmidt	Mr.	1									
Scott	Mr.				1						
Scott	David, Esq.					1					
* Scott	D. Esq.	1	1	1	1	1					
Scott	Mr. Thomas, Esq.						1	1	1	1	1

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
* Seaforth	Rt. Hon. Lord F.L.S.							1	1	1	1
* Shaftsbury	Rt. Hon. The Countess of			1	1	1	1	1	1	1	1
* Sharp	Wm. Esq. Fulham	1	1	1	1	1					
* Sherbrooke	Mrs.								1	1	
	Shergold								1		
	Shipton		1								
	Sikes	1	1	1	1	1	1				
* Sims	John, M. D., F.L.S.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
* Sinclair	Sir John, Bt. LL.D.V.P. B.A.										1
	Sloper		1	1	1	1	1	1			
	Smith						1				
* Smith	Mrs. W.							1	1	1	1
	Smith					1	1	1	1	1	1
	Smith							1			
* Smith	Thomas, Esq. Chelsea Park								1	1	1
	Smith				1						
	Smith									1	
* Smithers	H. Esq.									1	1
	Sneyd		1	1							
	Sneyd		1	1							
* Snodgrass	Miss								1	1	
* Somers	Rt. Hon. Lady			1							
* Spragg	Rev. Harvey	1	1	1	1	1					
* Sumner	John. Esq.	1	1								
* Spencer	Rt. Hon. Countess Dowager					1	1	1			
* Spencer	Rt. Hon. The Countess				1	1					
* Spencer	Rt. Hon. Lord Robert					1	1				
* Sperling	Mrs.										1
* Spooner	Mrs.						1	1	1	1	1
	Springel			1	1	1					
* Statham	— Esq.					1					
* Statham	S.(Stephen) Esq. F.L.S.						1	1	1	1	1
* Staunton	Sir G.L., Bart.	1									
	Stevens					1	1				
* Stephens	James, Esq. F.L.S.							1	1	1	1
	Stephens										1
* Stone	— M.D.					1					
	Stone						1	1			
	Stringer				1	1					
* Stubbs	Miss										1
	Sundersberg		1	1							
* Suffield	Rt. Hon. Lord		1	1	1	1	1				
* Sullivan	Mrs. Richard				1	1					
* Sullivan	John Esq.		1	1	1						
* Sweet	David, Esq.						1	1			
* Symmons	John, Esq. F.L.S.			1	1	1	1	1	1	1	1
* Talbot	T. Manfel, Esq.				1	1	1	1	1	1	1
	Teameac						1	1	1	1	
	Templar				1	1	1	1			

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803
	Teturquier	Mr.						1			
	Thatcher	Mr. William		1	1	1	1	1			
	Thatcher	Mr. T.							1	1	1
	Thomson	Mrs.	1								
	Thomson	Rev. John		1							
*	Thornton	Dr.						1	1	1	1
*	Titchfield	Rt. Hon. The Marquis of						1	1	1	1
	Tocquot	Mr. J. F.		1							
	Tocquet	Monfieur								1	1
	Toel	Mr.						1			
	Tolfery	Samuel, Esq.			1	1	1				
*	Tollet	George, Esq.						1	1	1	1
	Tomson	Thomas M. D.	1	1	1						
	Tromball	Mrs.									1
*	Tyson	G.F. Esq.							1	1	1
*	Townley	Rev. G. S.	1	1	1	1	1	1			
	Townley	Charles, Esq.							1	1	1
	Townsend	Rev. Mr.				1	1				
	Tweede	Mr.						1			
	Upj olm	Mr.					1				
*	Valentia	Rt. Hon. Earl					1				
*	Valentia	Rt. Hon. Lord Viscount, F.L.S.						1	1	1	
	Vansittart	Miss						1	1	1	1
*	Vaston	Mrs.	1	1	1	1	1				
**	Vere	James, Esq. F.L.S.	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Vere	Mr. Peter	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Walford	Thomas, Esq. Red-Lion-Square		1							
	Walford	Thomas, Esq. F.L.S. Birdrook, Essex		1	1	1	1	1	1	1	1
	Walker	Mrs.							1	1	
*	Walpole	Hon. Th.					1	1	1		
	Walpole	Thomas, Esq.	1								
*	Wainwright	Mr.		1							
	Ward	Rev. James			1	1	1				
	Waring	Mrs.					1				
*	Waring	Mrs. Scott							1	1	1
*	Warwick	Rt. Hon. Coutenss of								1	1
	Watts	Mr.					1				
*	Watts	Rev. Mr.					1	1			
*	Wavell	William, M. D.	1	1	1	1	1				
*	Wedgwood	John, Esq.		1	1	1	1				
	Weir	Mr. George				1	1				
*	Welch	Miss Anne	1								
	Weston	Rev. Mr.	1	1	1	1	1	1	1	1	1
*	Whipham	Miss		1			1				
*	White	Rev. Dr.		1	1	1					
*	White	Thomas, Esq.	1	1	1						
	White	Mr. Benjamin White	1	1	1						
	White	Messrs. Fleet-Street				1	1	1			
	Whitley	Mr.					1	1	1	1	1

		1790	1791	1792	1793	1795	1796	1799	1800	1801	1803	
	Wife	Mr. B.						1	1	1		
*	Wiggins	Joseph, Esq.									1	
*	Wildman	Mrs. J.						1				
*	Willis	W. Esq.			1	1	1	1	1	1	1	
	Willian	Robert, M. D.	1	1	1	1	1					
*	Williams	Lady					1					
*	Williams	Edw. Esq.									1	
*	Willoughby	Sir Christopher, Bart.									1	
*	Willoughby de Broke	Right Hon. Lady		1								
	Wilkie	Mr.						1	1			
	Wilkins	Mr. William						1	1			
*	Wilson	Sir Hy. Bart.						1	1			
*	Winchilsea	Right Hon. The Earl of	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
*	Winterbottom	Abr. Esq.	1	1	1	1	1	1	1			
	Wise	Mr. B.									1	
*	Woodford	E. D. Esq.							1	1	1	
	Woodford	Rev. Mr.	1	1	1	1	1	1				
	Woodford	Rev. Archeacon							1	1	1	
	Woodville	William , M. D.	1	1	1	1	1					
	Worth	Mr. John	1	1								
*	Wright	Mrs., Esher						1	1			
*	Wrightson	W. Esq.			1	1	1	1	1	1	1	
*	Wyatt	Mrs.			1	1	1	1				
*	Wynch	Miss			1	1						
*	Wynne	Rt. Hon. Sir William	1	1	1	1	1	1				
	Wynne	Mrs.							1	1		
*	Yarborough	Mrs.			1	1	1					
	Yatman	Mr.					1	1				
			119	176	177	184	203	207	201	200	212	210